

Ⅲ 社内外の評価及びご意見

1 環境アクションレポートの読者アンケート

2012年2月に発行した「2011九州電力環境アクションレポート」の読者アンケートを通じて、九州電力の環境活動のあり方などについて、687名の皆さまから貴重なご意見をいただきました(2012年6月末現在)。ご協力いただき誠にありがとうございました。

2011年度は、レポートのわかりやすさ、当社の環境への取組みに対する評価が、ともに2010年度から大きく低下しました。これは、福島第一原子力発電所の事故や経済産業省主催の県民説明番組への意見投稿呼びかけ等により、皆さまからの信頼を大きく損った影響と考えています。いただいたご意見については、本レポートの関連ページ(右上部)にてご紹介するとともに、今後のレポートや環境への取組みに適切に反映し、信頼関係の再構築に取り組みます。

九州電力の環境への取組みについて、ご関心を持たれた項目と、その理由やご意見

(n=687)

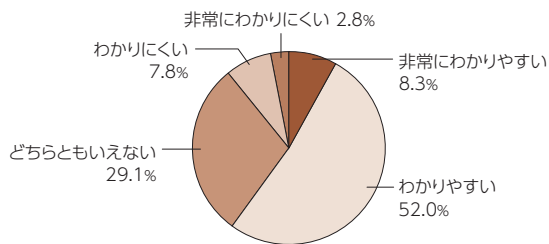
| ご回答が多かった項目(上位7項目) | 選択数 | 主な理由・ご意見 |
|---|-----|--|
| 1 福島第一原子力発電所事故を踏まえた安全対策等について | 487 | <ul style="list-style-type: none"> 安全と思われていた原子力発電が地震により、人々の生活を一変させ、これからのエネルギーのことを考えさせられた。 九州で同じような災害が起きるとどうなるのか、安心して任せられるのか、お客さまに理解を得る上で、非常に重要な情報発信だと思う。 安全には、これで大丈夫という上限がないので、可能な限り対策をしてほしい。 |
| 2 経済産業省主催の県民説明番組への意見投稿呼びかけ等に関する事実関係と今後の対応(再発防止対策)について | 166 | <ul style="list-style-type: none"> 再発防止のためだけでなく、経営・業務のあらゆる場面で、コンプライアンスが優先することの徹底が必要だと思う。 会社の存続にかかわるほどの重要な問題だと思う。今後改善されるのか見極めたい。 |
| 3 九州ふるさと森づくり | 124 | <ul style="list-style-type: none"> 地元でこういった活動をされているのは知らなかった。緑を増やすのはとてもいいと思う。これからも続けてもらいたい。 何気なく森や山が存在することを見てはいても、実際にその存続のために行動したことはなかった。今後機会があれば参加したい。 |
| 4 次世代層へのエネルギー・環境教育の展開 | 103 | <ul style="list-style-type: none"> 節電が叫ばれた1年であったので子ども達への環境教育は欠かせないものだと思感した。もっと子ども達にエネルギーについて語りかける必要がある。 今後とも、地域とともに環境教育に取り組んでほしい。 |
| 5 大気汚染・水質汚濁・騒音などの防止 | 93 | <ul style="list-style-type: none"> 次世代のために環境には配慮願いたい。 原子力の心配だけでなく、火力も大変な努力と技術が安全には必要である。 |
| 6 温室効果ガスの排出抑制 | 80 | <ul style="list-style-type: none"> 電気の供給におけるCO₂排出量の推移について興味があった。今後、原子力発電所の稼働が遅れたり、できなかつたりした場合には、目標達成が難しくなるのではないかと。 地球温暖化がこれだけ進んでいるので、その排出抑制については非常に関心が高い。 |
| 7 オゾン層の保護 | 77 | <ul style="list-style-type: none"> 目に見えるものではないのでなかなか現実味のないテーマだが、確実に将来の地球・現在の地球に影響を及ぼしている事は確かである。 子どもたちの将来のためにはオゾン層の保護は不可欠だと思う。 |

(注) 選択数は、複数の項目を選択可能(最も関心あり1つ、その他関心あり4つ)なため、最も関心ありの選択者数に1.5倍の重み付けをして算出し、順位付け。

[2011九州電力環境アクションレポート アンケート結果]

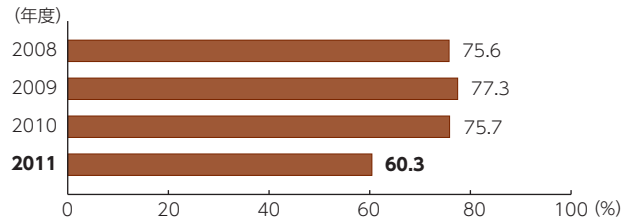
レポートのわかりやすさ

(n=687)



[ご意見の経年変化]

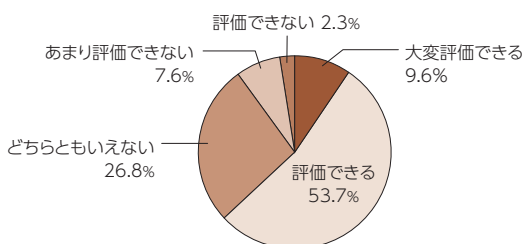
レポートのわかりやすさ



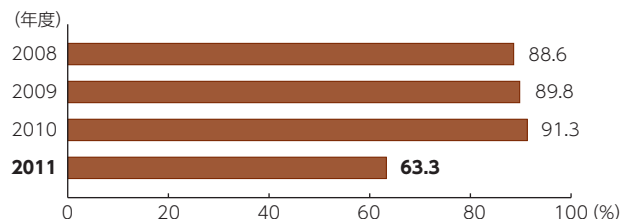
(注) 「非常にわかりやすい」、「わかりやすい」の回答割合。

当社の環境への取組みに対する評価

(n=687)



当社の環境への取組みに対する評価



(注) 「大変評価できる」、「評価できる」の回答割合。

用語集を
ご覧ください

- ◎コンプライアンス
- ◎エネルギー・環境教育
- ◎大気汚染
- ◎水質汚濁
- ◎温室効果ガス
- ◎地球温暖化
- ◎オゾン層